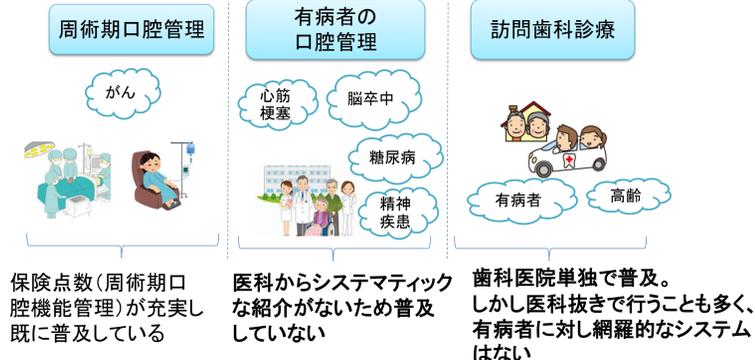


# 入院中から在宅まで☆脳卒中患者さんへの途切れない口腔ケアを目指して -神戸市北区モデル-

**JCHO神戸中央病院**  
 歯科口腔外科 脳神経外科 神経内科 4階西病棟 地域連携室

## 背景

今求められている歯科医療  
 =全身状態に良い影響をもたらす目的の口腔管理



## 目的

病院内の歯科ができること

- 有病者の口腔管理
  - ・口腔管理を必要とする有病者を入院中に積極的に見つける
  - ・入院患者さんの口腔管理を積極的に行い原疾患の治療に貢献する
  - 医科歯科連携の充実が必要
- 訪問歯科診療
  - ・入院中に口腔管理を行った患者さんに対し、退院後に自宅や施設でも同じように口腔管理を受けていただけるようなシステムを作る
  - 病診連携の充実が必要

## 対象

脳卒中の入院患者さんから始めた

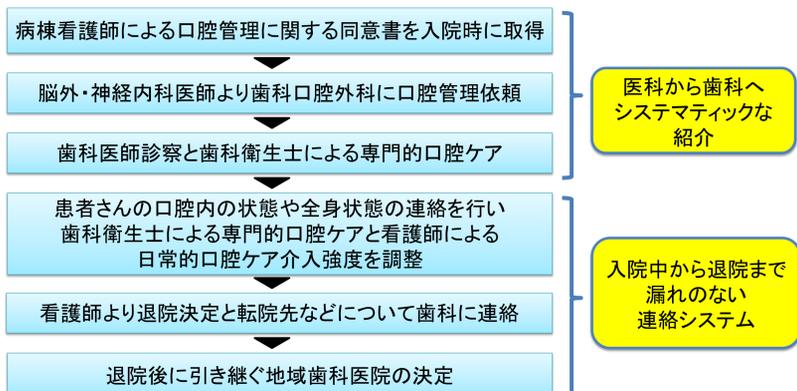
・脳卒中患者さんの病棟には口腔ケアを必要とする方がたくさんいる。また退院後も訪問歯科診療を必要とする患者さんが多く考え対象とする有病者を脳卒中患者とした。  
 ・しかし、歯科口腔外科のマンパワーだけでは限界があり、また病棟看護師さんも口腔ケアばかりに時間をかけていられない。

網羅的かつ、効率的なシステム作りを目指した



## 活動内容

### ① 歯科口腔外科への効率的院内紹介(連絡)システムの構築



### ③ 歯科地域連携相談員を設置し、地域歯科医院リストに基づき退院後の歯科医院を案内し紹介するサービス

歯科助手1名を歯科地域連携相談員とし、退院後に訪問診療など患者さんのニーズにあった地域歯科医院を、患者さんやご家族とともに相談して決定してもらう。その際、下の神戸市北区歯科医師会が作成した歯科医院対応別情報(約100医院)を参考としている。転院し訪問診療が必要な場合は、転院先の病院への事前連絡などの調整も行い、円滑に往診できるような手配も行っている。(当院地域連携室がサポート)

会員名	診療所名	北区歯科医師会会員		患者受け入れ体制	
		一般歯科治療	訪問歯科診療	一般歯科治療	訪問歯科診療
A	A歯科医院	○	○	○	×
B	B歯科医院	○	×	×	○
C	C歯科クリニック	○	○	○	○
D	D歯科	○	○	○	×
E	E歯科	○	×	×	×
F	F歯科医院	○	○	○	○
G	G歯科クリニック	○	○	○	○
H	H歯科医院	○	○	○	○
I	I歯科	○	×	×	○
J	J歯科医院	○	×	×	×

神戸市北区歯科医師会が作成と提供: 地域や対応別情報

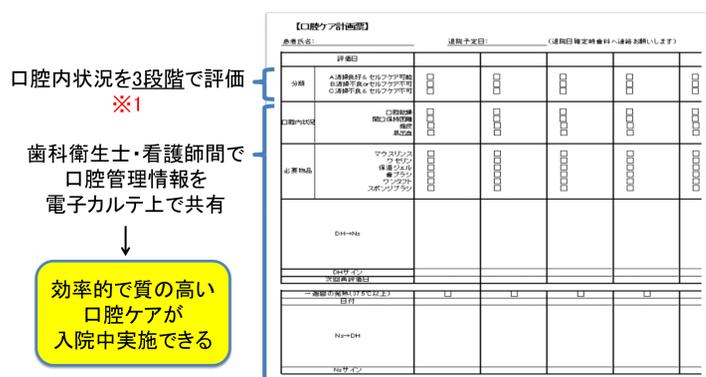
### ④ 訪問歯科診療が円滑に行えるような工夫をした口腔管理の情報提供書フォーマットの作成と運用

訪問歯科診療では器具がそろっておらず口腔内の情報を正確に把握することが難しい場合がある。また医科との連携が大変なことも多く、全身状態の情報収集するまでに時間がかかることも少なくない。

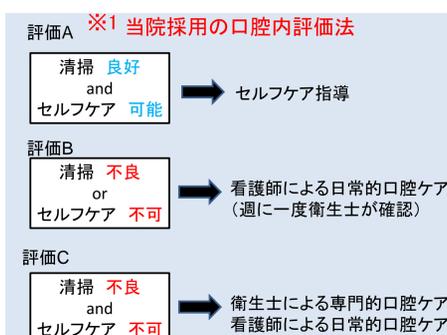
訪問診療は情報収集が困難なことが多く現場の歯科医師に役立つ情報提供をしたい

- 患者の入院中経過や全身状態・投薬状況を踏まえた歯科訪問診療時の留意点など情報
- 口腔内に関する情報 当院での口腔ケア時の情報
- レントゲン写真を添付

### ② 歯科衛生士と病棟看護師間で口腔管理情報を共有できる新しい電子カルテ内フォーマット作成と効率的で質の高い口腔ケアの実施



効率的で質の高い口腔ケアが入院中実施できる



## 成果

退院時の口腔内評価	
改善 (B→A, C→A・B)	26%
維持 (A→A, B→B)	70%
不変 (C→C)	4%

開始から5ヶ月間で約120名の脳卒中入院患者に対し効率的で質の高い口腔ケアを行った

### 地域歯科への紹介数

～2018年3月	0件
2018年4月～7月	34件

当院退院後に、転院先や在宅への訪問歯科診療の紹介も増えた

## 考察

- 入院中の脳卒中患者さんを対象とした、新しい網羅的な院内口腔管理システムを作り、効率的で質の高い口腔管理を実施し、誤嚥性肺炎など合併症発症の軽減に寄与したのではないかと考える。
- これまで訪問歯科診療は各歯科医院が単独で行っていたが、当院のような急性期病院を起点とする地域の訪問歯科診療システムを作ったことは極めて斬新であると考えられる。
  - 網羅的なシステム作りを目指しているが、歯科への紹介率や地域への紹介率はまだまだ少なく増やす工夫が必要である。
  - 口腔ケアによって口腔環境は改善するが、摂食嚥下検査・訓練など口腔機能についても地域歯科で進めていく取り組みが今後必要であると考えられる。

## まとめ

- 有病者への口腔管理を進めるために、入院中の脳卒中患者を対象とした網羅的な院内口腔管理に関する医科歯科連携システムの骨組みができ実施している。
- 訪問歯科診療を含めた退院後の途切れない口腔管理を推進するために、患者さんごとのニーズにあった地域歯科医院の案内と紹介を行う病診連携システムができた。

謝辞: 当活動の歯科地域連携を行うにあたり、神戸市北区歯科医師会先生方の多大なご協力に深く感謝の意を表します。